

いなべ市情報誌

リンク Link

1

2019
vol.181

特集

つながりの中で生きる

いなべの在宅医療・介護のいま



○いきマイタウン

— 中学生が保育士体験 —

○Pick Up!

— いなべ市民表彰受賞者の皆さん —

つながりの中で生きる

いなべの在宅医療・介護のいま

☎ 長寿福祉課 ☎ 78-3520



最期をどう過ごしたいですか

自分の人生が残り少ないとわかったとき、あなたはどう過ごしたいですか？

家族と触れ合いたい。出かけたい。趣味のものに囲まれていたい。好きなものを食べたい…

それまで過ごしてきた日々により、さまざまな望みが生まれるのではないのでしょうか。

2017年、約7割*の人が病院などの医療機関で亡くなっています。一方で、医療や介護の専門職による



手助けのもと、自宅や介護施設で亡くなる人もいます。

今回の特集は、いなべの在宅医療・介護です。

病院ではなく、在宅などでの療養を選んだ患者や家族。医師や看護師、介護福祉士らの連携に支えられ充実した日々を送っています。

最期まで、自宅や施設ならではの楽しく穏やかな暮らしを支える在宅医療・介護サービス。その現場を紹介します。

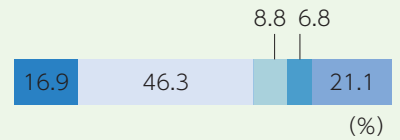
※【出典】人口動態調査（厚生労働省）



いなべ市の介護に関する要望

【一般高齢者対象】

あなた自身に介護が必要となった場合、どのようになりたいですか



- 家族などによる介護を中心に自宅で生活したい
- 介護・保健福祉サービスを活用しながら自宅で生活したい
- 老人ホームなどに入所したい
- 共同生活が可能な市内のグループホームなどに入居したい
- わからない・不明・未回答

【出典】介護保険・保健福祉に関するアンケート調査（平成29年）



1. 理学療法士が訪れ庭でリハビリ。家族が付き添う
 2. 「心臓の音いいですね」と訪問診療医
 3. 次回訪問の約束で介護福祉士とハイタッチ
 4. 人工肛門の付け替えをする訪問看護師
 5. 車で訪問する医師と看護師
 6. 明るく話しかける訪問看護師
 7. 特別養護老人ホームの利用者が昔を思い出しながら餅を丸める



通院が困難な在宅療養者には、訪問診療が不可欠です。いなべ地域唯一の訪問診療専門の診療所「どんぐり診療所」平山将司院長の訪問診療の現場から、在宅療養でつながりを保つ患者と家族を紹介します。

1

Case1 遠藤かづゑさん

訪問診療で体力が持ち直した

腰痛で歩行困難などの症状がある中、在宅で療養している遠藤かづゑさん。息子の貞幸さんがかづゑさんの身の回りの世話をしています。

「洗濯から何からしてくれる。といってもクリーニングに持っていただけやけどな」と照れますが、かづ

ゑさんからは貞幸さんへの感謝があふれています。

母一人、子一人での生活が長く親子の絆は強いです。貞幸さんが高校に入学したとき、時計を買ってあげられなくて申し訳ない気持ちになったこと。家を建ててくれたこと。次々と昔の出来事を語ります。

かづゑさんはベッドに腰掛け、はっきりとした口調で話します。しかし、平成30年の春までは定期的な訪問診療を受けておらず、動くことも食べることもできませんでした。貞幸さんが「これではいけない」と市に相談し、平山先生の訪問診療が始まりました。

平山先生が高血圧の薬の調整をしたことで頭痛が軽減。いなべ総合病院の食事指導なども効果があり、食欲が戻り体力が回復しました。今では手すりを使いトイレまで歩くことができます。

かづゑさんは貞幸さんの作る料理が一番好きと言います。

「この子で作ってくれるおむすびが美味しい」。

息子が建てた家で過ごす毎日には、訪問診療がつないだ家族の時間が流れています。



1. 平山先生にかづゑさんの状態を伝える貞幸さんの状態
2. 笑顔で診療 3. 歩行状態の確認 4. 看護師が同行し、体温、血圧、血液中の酸素濃度を測定 5. かづゑさんの昼食。150グラムの白飯を完食！

Case2 水元正明さん

最期の日々を穏やかに過ごす

平成 29 年 11 月に膀胱がんが見つかった水元正明さん。平成 30 年 8 月に自宅での療養を始めました。カラオケ、お酒の収集、カメラなど多趣味で、部屋には年代もののお酒や撮影した写真がたくさんあります。

病状は終末期で、積極的な治療より、症状に応じて倦怠感を減らすことなどを優先しています。

「お酒、飲みたかったら飲んでいいですよ。今は食生活で気をつけることはないです」と平山先生は水元さんに声をかけます。前日に見たテレビ番組の話題も出ました。

医療的にはできることが少なくても、人間的な接し方で楽しい気持ちになってもらいたい。そんな想いで平山先生は水元さんの手を握り、耳を傾けます。

水元さんは知人の訪問に備え、食事のときに鼻水や痰が出ないようにしたいと訴えます。薬は既に処方しているため、「体質の問題で、病気じゃないんですよ」と平山先生は丁寧に説明。水元さんは納得し落ち着いた様子を見せます。水元さんは、平山先生を「優しい先生」と話しています。

家での療養は「一長一短」と言う水元さん。平山先生ら専門職のほか、妻や息子の妻が生活の支援をしています。家族相手だからこそ、苛立ちを感じたことがあるそう。しかし、「お金はなかったが、旅行はよくした」と思い出を話します。その姿からは、不器用ながらも家族への愛情を示してきた生き方が伺えます。



1. 「だるくないですか」と聞く平山先生 2. 家族への説明 3. 直前に訪問していた看護師との情報共有 4. 水元さんが撮影した写真

取材後の 10 月 24 日、水元さんは自宅で亡くなりました。

趣味の品々に囲まれた自室で、大切な家族と過ごした最期の日々。そこには、少しでも本人の身体が楽になるように処置をするだけでなく、心にも寄り添う平山先生が不可欠でした。

Voice 在宅療養者の家族

遠藤貞幸さん

「娘もそばに来て接する」

家での暮らしを大切にしている貞幸さん。「娘（かづゑさんにとっては孫）が仕事から帰ると、母の顔を見にやってくることもある」と在宅ならではの触れ合いも。

「平山先生のおかげで母は褥瘡じよくそうが治り元気になった。最期はこのまま穏やかに迎えられたら」と想いを語りました。



Advice



訪問診療医
平山将司さん

大阪府出身。医師免許取得後、いしが在宅ケアクリニックなどで在宅医療に従事。平成 29 年 9 月、大安町で「どんぐり診療所」を開院。写真は診療所の職員と。

「慣れた環境で過ごす選択も」

在宅だと慣れた環境で心地よく過ごせます。庭を眺められたり、ペットと一緒に寝たりできます。食事も自由。また、家族は世話をやりきった気持ちになり、亡くなったとき笑顔で見送りができます。

在宅でもエコー、心電図、血液検査などが可能です。緩和療法は基本的には病院と同じです。家族が介護や看護をすることもあります。ヘルパーや訪問看護師に全てを任せると問題ありません。患者との向き合い方は家族の考え次第です。

状況に応じ在宅を選んでも良いのではないのでしょうか。

つながって支える

医療、介護の専門職の連携、協力体制

在宅医療、介護のサービスに関わるのは医師のほか、看護師、理学療法士などの医療、介護の専門職。それぞれが単独で動くのではなく、情報共有、連携し患者（利用者）を支えています。



歯磨きの介助をする岡さん（左）。本人ができないことだけを手助け

連絡ノートで情報共有

介護福祉士
岡直子さん

岡さんは、おむつの交換、食事の介助、入浴など、1回の訪問で30分～1時間程度生活の支援をします。利用者がデイサービスを利用している場合、「食事の量が少なかった」などの状態をデイサービスの職員に伝えます。連絡ノートを使いヘルパー間の情報共有も欠かしません。

また、「段差で困っている」などの問題をケアマネジャーに伝え、サービスの調整を依頼しています。

チームで本人の目標実現を支援

理学療法士
井戸淳也さん

運動機能の維持、回復のためリハビリを実施する理学療法士。井戸さんは「自宅でのリハビリは生活空間で実用的な動きがあり、効果が出やすい」と話します。

井戸さんが勤務する日下病院のリハビリ方針は「自立支援と本人の希望の実現」。リハビリ専門職、ケアマネジャー、福祉用具専門相談員らと共に、本人の希望を聞きながら目標を定め、実現に向けてサポートします。



▶韓国の大学教授らが日下病院のリハビリを視察



井戸さん（右）「電車に乗りたい人はリハビリでの練習も可能です」

Advice 日下病院理事長 日下政哉さん

「自宅環境の確認もする」

日下病院グループは2018年に多機能総合支援室（メディアケア）を開設し、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。入院と在宅療養を切り離さない発想が大切です。リハビリは、退院前から専門職のチームで自宅を訪問し、環境確認を行った上で計画しています。



Voice 在宅療養者

林邦明さん 「畑仕事に復帰できた」

畑仕事への復帰を目標にリハビリ計画を立てた林さん。5カ月のリハビリ後、種まきの練習を行いました。

林さんは「やっと願いがかなった」と感想を語ります。また、「90歳まで生きたいと最近思うようになった」とのこと。自宅での希望に合わせたリハビリが、気力も生み出しています。



訪問診療の提案もします

看護師
松田志保さん

訪問看護師の松田さんは、病院の看護師と同様に血圧や血液中の酸素濃度の測定などを行います。家庭にある常備薬の使い方のアドバイスや、患者の体を支えるクッションの確認など、訪問ならではの対応もします。

通院が難しくなってきたという相談が患者の家族からあると、「訪問診療を利用してもいいかもしれませんね」と提案。「依頼するときは私に言ってもらってもいいですよ」と伝えていました。



「次回、訪問診療のパンフレット持ってきますね」と話す松田さん

薬の調整、医師と連携



薬剤師
佐藤宏樹さん

「訪問すると、本人に直接薬の飲み方の工夫を伝えられますし、飲み忘れの確認ができます。残薬は処方した医師に伝えます。私に調子が悪いと教えてもらえたら、それも医師に伝えています。薬のこと、在宅でのことが不安なら遠慮なく相談してください。他の職種と連携して力になります」

他職種からの情報で訪問



歯科医師
渡部信義さん

「医師、ケアマネジャー、施設職員など他職種からの紹介で、訪問歯科診療をすることが多いです。口の中を綺麗にすると、糖尿病や心筋梗塞、肺炎などの予防になります。口腔の状態と内科的な病気の関係性を医師が重要視するようになってきました。訪問の要望に応えていきたいです」

支援チームを調整



ケアマネジャー
福本美津子さん

「ケアマネジャーは、利用者の自立した生活を支えるサービスを調整します。医療、介護の専門職から意見を聞き計画に反映します。1カ月に1回は利用者を訪問し目標の達成状況を確認します。また、サービス提供者に話を聞き、計画変更などを相談します。利用者自身がサービスを決められるよう提案します」

Advice

いなべ総合病院長 相田直隆さん 「入院時から自宅に戻る準備を」

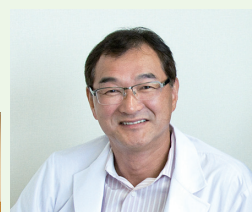
いなべ総合病院には訪問看護ステーションがあります。入院時点で入退院支援看護師が担当になり、在宅へのスムーズな移行に向け調整をします。また、自宅へ戻ることを前提にした地域包括ケア病棟もあります。

どんぐり診療所の平山先生に週1回、外来診療を担当してもらっている縁で、いなべ総合病院の患者を在宅で受け持ってもらうこともあります。

患者を支える家族のためにレスパイト*も対応します。柔軟に対応しますので、困ったことがあればお気軽にご相談ください。

*介護をしている家族の休息などのため、患者が一時的に入院する制度

▶訪問看護ステーション(左)、相田院長



いつもの暮らしをつなげる 介護などはプロに、家のように過ごす施設

約 50 人が入所する特別養護老人ホーム「翠明院」。利用者の生活の支援を介護福祉士らが行っています。

「寝たまま入れるお風呂があるので、自宅以上に手厚くケアできます」と、施設ならではの利点を伝えるのは施設長の長屋眞巖さん。「自宅で過ごすことが難しければ、施設を自宅のように使って欲しい」という想いで施設を運営しています。

翠明院が目指すのは「生活を広げるための介護」。

衣食住を整えるだけでなく、自宅でしていたことが入所後も続けられるよう取り組みを行っています。

「お墓参りをしたい」、「阿下喜温泉に行きたい」との入所者の願いをかなえたり、花火大会など季節の催しを積極的に行ったりしています。11月の餅つき大会では、慣れた手つきで餅を丸めながら「昔は家でしていた」と笑顔を見せる利用者がいました。

さらに、長屋さんは、利用者の家族にも自宅のように施設を訪れてほしいと思っています。

「仕事帰りに少し立ち寄るなどでいい。普段のお世話は私たちプロに任せ、利用者に家族の笑顔を届けに来てほしい」



医師の診療結果や本人の状態の変化を家族にこまめに連絡するなど、訪問しやすい雰囲気をつくっています。面会は月に 200 人を超え、毎週訪問する人や、食事の介助をする人もいます。

「家族が来て昔話をし、コーヒーが好きなら飲めなくても香りをかいてももらうだけでもいい。お墓参りなどの外出も、元気で家にいたころなら普通にしていますもんね」と長屋さんは語ります。

自宅にいる以上に自宅らしく過ごせる施設。自宅にいたころのいつもの暮らしをつなげる場所として、利用者と家族に安心感を与えています。



1. 子、孫、ひ孫で訪問する家族 2. 餅つき大会
3. 家族に送付される施設だより。訪問のきっかけになる 4. 明るい面会スペース 5. 長屋さん

Voice 在宅療養者の家族

佐藤富美人さん、幸子さん 「一人暮らし 今は不安はないが、施設も視野に」

一人暮らしで在宅療養中の佐藤夏美子さん。近所に住む息子の富美人さんと妻の幸子さんが主に夜間訪問し、食事の介助などを行っています。

富美人さんは「今は一人暮らしの心配はそれほどない。母はおだやかな性格で介護は精神的に楽」、幸子さんも「自然の流れで家で見ている」と肩の力を抜き接しています。

一方で、富美人さんは「朝と昼にヘルパーさんが来て状態の変化があると連絡をもらえるから、安心して仕事

に行ける」とサービスの必要性も感じています。

また、佐藤夫妻はいつか在宅療養が難しくなると考え、施設への入所に備えています。

富美人さんは「周りに人がいたほうが認知症が進みにくいので」、幸子さんは「施設は夜でも誰かがいるので安心」と夏美子さんに想いを寄せていました。



佐藤夫妻

いつまでも住み慣れた地域で自分らしく暮らせることはみんなの願いです。しかし、それを実現するためには、ご本人の希望はもちろんのこと、ご家族と病院や施設、地域社会との連携が欠かせません。

私の父の最期は病院でしたが、旅立つ2カ月前に自宅で療養することができ、米国在住の長男も一時帰国し、直接、お別れを言うことができました。これもお医者さんが家族の状況を把握し、配慮していただいたおかげと感謝しています。

容体が深刻になる前から、何でも相談できる医療や介護の専門家との接点を持ち、ときどき医療、ときどき介護を始めることが自分らしく生きるコツかもしれません。



▲訪問看護師への相談

Advice

いなべ医師会長 桑原浩さん 「まずは相談して適切なサービスを」

いなべは在宅での療養に拒否反応が元々少ない地域だと感じます。ただ、サービスの使い方には配慮が必要です。

求めているのは話し相手なのか、マッサージをしてくれる人なのか。介護用品をレンタルしたいのか買いたいのか。患者の要望はそれぞれ違います。本当は必要のない手すりなどを付け、活用されない事例があります。

患者や家族の満足が大切。介護保険を上手く利用しサービスを受けるため、地域包括支援センターや民生委員、社会福祉協議会に相談してほしいですね。そして、かかりつけ医を持ち、身体のことを早めに相談することをおすすめします。



自宅や施設での療養を検討しましょう

これまでの生活や家族のつながりの中で過ごす自宅や施設などでの療養。いなべでは専門職が連携し支えることで、安心して自分らしく過ごすことができます。

自分や家族が人生の最終段階を迎えたとき、1つの選択肢として在宅などでの療養を考えてみてください。

Information

2月16日(土) 北勢市民会館で同時開催

☎ 長寿福祉課 ☎ 78-3520

在宅医療、介護について理解を深め、看取りの状況を学ぶ催しです。

第4回 医療・介護フェア

在宅医療、介護の専門職によるブースを出展し、相談(無料)にも乗ります。

●時間 12:00～13:00、15:00～16:00

在宅医療・介護劇

「福さんが選んだ在宅療養 ときどき入院・ほぼ在宅」

●時間 13:00～13:30

講演会

「元気高齢者がいなべを創る～ありがとうと言われて自分らしく生きるために～」

●時間 13:40～15:00

●講師 四国医療産業研究所 所長・日本医師会総合政策研究機構 客員研究員 櫃本真津さん

いきいき! マイタウン

まちで起こった出来事や
気になるあの人を紹介します。



（株きもとが育てたダリア畑（北勢町京ヶ野新田））

夢を持つ大切さ語る

ようこそ先輩 in 藤原小・藤原中

11月9日(金)、藤原中学校の卒業生でJAXA（宇宙航空研究開発機構）で活躍する山中浩二さんが、母校で講演しました。

山中さんは宇宙ステーション補給機「こうのとりのり」の開発に携わり、地上にいる技術者たちの総指揮を担う初代フライトディレクターに就任。NASA から表彰を受けるなど、世界で活躍しています。

講演では宇宙までの距離をいなべを中心に例えたり、宇宙飛行士の生活やロケットの仕組みを説明したりと、興味が湧くように話していました。児童や生徒も積極的に質問するなど充実した時間を過ごせたようです。



1

山中さんは「月面着陸する日本人初の宇宙飛行士が藤原から誕生したら嬉しい」と話していました。

山中さんは「月面着陸する日本人初の宇宙飛行士が藤原から誕生したら嬉しい」と話していました。



2

1. 宇宙の魅力
を語る山中さん
2. 藤原中
学校の校歌で
お礼 3. 未知
なる宇宙の話
に興味津々な
児童たち



3

自分の成長を振り返る機会に

大安中学生が保育士体験



1

11月5日(月)から9日(金)まで、大安中学校の1年生が保育士体験に取り組みました。地域の保育園を訪れて幼いころを振り返ることで、家族や地域の人に感謝の気持ちを感じるとともに、将来の目標を考えるヒントになればと、中学校の学習として毎年行われているものです。

石榑保育園では、中学生が園児の前で得意なことを披露したり、各クラスと一緒に遊んだりしました。手品を披露して園児と遊んだ水谷珂倭斗さんは「とても楽しかった。園児が興味をもってくれて嬉しかった」と話していました。



2



3

1. 絵本の読み聞かせをする中学生 2. [U.S.A.]のダンス披露で園児が大喜び 3. 手品にビックリ! 4. みんな笑顔。すぐ仲良しに

太平洋セメント(株)が寄附



平田さんと市長

10月29日(月)、太平洋セメント株式会社から市に、にぎわいの森の活性化のための寄附金100万円が贈呈されました。

創立20周年を迎える同社は、若者に市の魅力をPRし定住を促進するにぎわいの森の役割に共感し、寄附へとつながりました。

藤原工場工場長の平田賢一さんは「この寄附だけでなく今後も地域に根ざし、共生できる企業でありたいです」と話していました。

市長は「社員の皆さまは消防団員など長年地域に貢献していただいている。寄附はより地元への効果が高い方法で活用したい」と感謝を伝えました。

手作りの雑貨や食べ物が集合

おうち de マルシェ



10月31日(水)、員弁町上笠田のSweets Lab#1090でマルシェが開催されました。近隣市町の8店舗が出店し、手作りのアクセサリーや自家焙煎したコーヒー、無肥料・無農薬の野菜などが出品されました。

来場者の出口加奈子さんは「身近なところでおしゃれなイベントが開催されていて、驚きました。市内のいろいろな所でマルシェを開催して欲しいです」と話していました。



1.3. おいしい食べ物を出品 2. シンプルで使いやすいアクセサリー 4. マルシェの様子。ハロウィンの仮装でマルシェを楽しむ人も

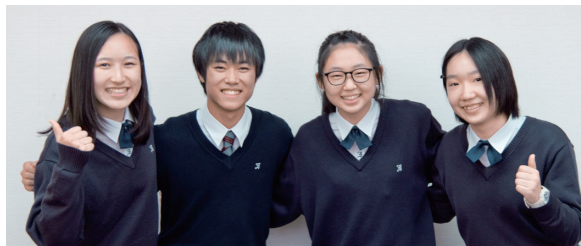
中部大会へ出場

いなべ総合演劇部 県で最優秀賞

12月23日(日)～26日(水)に福井県鯖江市で第71回中部日本高等学校演劇大会が行われます。10月24日(水)、大会へのお出場報告のため、いなべ総合学園高等学校の演劇部が市長を訪問しました。同部は8月9日(木)、10日(金)の第63回三重県高等学校演劇大会で最優秀賞の三重県知事賞などを受賞し、中部大会へ進むことになりました。

部長の手塚鈴子さん(3年)は「まだ県大会以上に良いものを出せる。中部で1番になるという気持ちで出場したい」と意気込みを語りました。

県大会の受賞作品は架空の演劇部の人間関係を描いたもので、脚本は部員が創作しました。中部大会も同じ作品で出場します。



【訪問者のコメント(写真左から)】

手塚さん(コメントは本文中)、宮崎奨英さん(演出、2年)「役者全員が常に舞台上にいる演出で、せりふのある人をどう目立たせるか苦労した」、大菅明奈さん(照明、3年)「県大会直前に照明の色を変更したことなどでミスをした。中部大会でリベンジしたい」、多湖奈都美さん(音響、3年)「雰囲気合う音を選ぶことや観客に気付かれず効果のある音を出すことが大変」

Pick UP!

たくさんの情報の中から、特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせ!

『ピックアップ』のコーナー

いなべ市民表彰受章者の皆さん

10月20日(土)に開催した市民表彰式で、市政の発展、産業の振興、市民福祉の増進などに多大な功績を挙げられた人や団体を表彰しました。(敬称略)

☎ 広報秘書課 ☎ 74-5820

☎ 社会福祉協議会 ☎ 41-2942

市長表彰

- ◆地方自治 小川 克己、伊藤 弘美
- ◆各種委員 三輪 敏、山本 たか代、松岡 洋、門脇 よしゑ、伊藤 征記
- ◆住民自治 清水 岩雄、羽場 廣務、奥岡 巖
- ◆社会福祉 羽場 一仁、近藤 吉男、民上 三男、奥岡 史郎、山岡 和清、川添 浩子



市長からの祝辞



表彰式の様子

- ◆保健衛生 川杉 佳子、中島 秀子、服部 恵美子、二之湯 怜子
- ◆学校教育 石垣 庄司
- ◆環境保全 中村 忠雄、西方地区を守る会、尾崎 直之、水貝 美佐子
- ◆市民活動 三輪 徳行、池田 秀夫
- ◆地域の発展 藤田 義昭
- ◆くらしの安全 樋口 正美

社会福祉協議会会長表彰

- ◆在宅介護 前田 菊代、大西 恵美子、隈部 陸俊、多湖 允子、近藤 幸
- ◆老人クラブ連合会 安藤 忠夫、二宮 俊治、近藤 要、寺本 隆司、三崎 孝雄、児玉 邦男、宮木 晴正、柴田 好重、清水 正夫
- ◆身体障がい者福祉会 中島 秀子、故 清水 喜久治
- ◆ボランティア あげきっ子民謡保存会、藤原もみじの会、つちっこの会

共同募金委員会会長表彰

治田入会権者組合、オバナヤ・セメントックス株式会社



表彰状授与

愛をテーマにしたポスター・標語入賞者

ポスター 538 点、標語 520 点の応募の中から、選考の結果、次の皆さんが入賞しました。(敬称略・順不同)

☎ 人権福祉課 ☎ 78-3563

【ポスター入賞者】

最優秀賞



津田 案利 (石榑小学校 6 年)



伊藤 愛梨 (員弁中学校 2 年)



宮下 未羽 (北勢中学校 2 年)

優秀賞

田中 海敦 (山郷小学校 6 年)

館山 捺希 (石榑小学校 6 年)

松宮 羽美 (阿下喜小学校 6 年)

弓矢 望羽 (三里小学校 6 年)

関口 心愛 (員弁中学校 2 年)

三輪 菜月 (員弁中学校 2 年)

荒川 璃乃 (大安中学校 2 年)

辻 咲希 (北勢中学校 2 年)

坂口 桜 (北勢中学校 2 年)

※この他 20 人が入選しました

【標語入賞者】

最優秀賞 「差しのべて 小さな勇気が 大きな一歩」 是澤 雄大 (トヨタ車体いなべ工場)

優秀賞 「守りたい 人の優しさ 思いやり」 中井 七瀬 (トヨタ車体いなべ工場)

「ありがとう 一番身近な 愛言葉」 齋藤 凜乃 (石榑小学校 6 年)

※この他 10 人が入選しました

防火ポスター入賞者

桑名市消防本部が管内の小中学校の児童・生徒から防火ポスターの募集を行い、各校で選ばれた作品 363 点の応募がありました。

応募作品は、管内の教育関係者による審査の結果、86 点が入賞し、その表彰式が 10 月 26 日 (金) に員弁コミュニティプラザで行なわれ、市内では次の皆さんが特別賞を受賞しました。(敬称略)

☎ 危機管理課 ☎ 74-5898



奈良帆乃佳



伊藤良恵

●小学校の部

市長賞	奈良 帆乃佳 (員弁西小学校 6 年)
防火協会賞	小森 葵 (治田小学校 5 年)
消防長賞	竹口 愛莉 (十社小学校 5 年)

※この他 8 人が優秀賞に入選しました

●中学校の部

市長賞	伊藤 良恵 (員弁中学校 1 年)
防火協会賞	伊藤 誠人 (北勢中学校 2 年)
消防長賞	井上 詩央里 (員弁中学校 1 年)

※この他 5 人が優秀賞に入選しました

くらしの情報

催し

いなべ市民大学 講座 Vol.2

第5回「南海トラフ大地震への備え～その時、あなたは、家族は～」

- 日時 2月3日(日)
13:30～15:00
- 講師 川口淳さん(三重大学大学院工学研究科准教授)

第6回「ざんねんで、わけありな、動物のお話～強いものが生き残るわけではない進化の不思議～」

- 日時 2月10日(日)
13:30～15:00
- 講師 丸山貴史さん(図鑑制作者)



第7回「誰とでもうまく付き合える方法」

- 日時 2月23日(土)
13:30～15:00
- 講師 原田曜平さん(マーケティングアナリスト)



第8回「『当たり前』を問い直す文化人類学～見知らぬ場所で『私』に出会う～」

- 日時 3月10日(日)
13:30～15:00
- 講師 澤野美智子さん(立命館大学総合心理学部准教授)

＜共通事項＞

- 対象 中学生以上
- ※第6回のみ小学生も入場可(保護者同伴)
- 定員 100人(先着順)
- 場所 員弁コミュニティプラザ
- 参加費 500円(1講座)
- 申込開始 12月10日(月)
- 申込方法 市内文化施設、FAXまたは市ホームページ(申し込みフォーム)で申し込み。

問 申込先 生涯学習課

T 78-3521 F 78-3509



屋根のない学校 1月の教室

【びっくり生きものアラカルト】

目の錯覚を体験しよう。

- 日時 1月5日(土)
9:00～11:00

●講師 俵秀作さん

【昆虫と遊ぼう】

大きくなれない昆虫の話。

- 日時 1月12日(土)
9:00～11:00

●講師 石田昇三さん、大山義雄さん

【人びとの命とくらしを守る植物】

冬の植物たち。

- 日時 1月12日(土)
13:30～15:30

●講師 葛山博次さん

【この指と～まれ】

リングリングライダーを作り飛距離を競うゲームなどをします。

- 日時 1月20日(日)
9:00～11:00

●講師 茂木源次さん

【自然とふれあって遊ぼう】

室内外ゲーム。

- 日時 1月20日(日)
13:30～15:30

●講師 藤田重輝さん

＜共通事項＞

- 対象者 小学生・保護者
- 場所 屋根のない学校(藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」隣)
- 申込方法 はがきまたはFAXで「住所」「氏名(ふりがな)」「学校名」「学年」「電話番号」を記入して申込先へ。

問 申込先 自然学習室

(〒511-0511 藤原町市場 493-1)

T 46-4311 F 46-4312

第7回くわとく展

くわな特別支援学校の児童・生徒が、授業の中で取り組んだ造形作品や作業製品を展示します。

- 日時 1月19日(土)～28日(月)
10:00～21:00
※最終日は15:00まで

●場所 イオンモール桑名2階通路(ジャーディーモール)

問 県立くわな特別支援学校

T 87-6061

名フィルのオーケストラ傑作選 in いなべ vol.8

いなべ市親善大使の川瀬賢太郎さんプロデュースによるコンサート

- 日時 3月30日(土)
15:00(開場14:15～)

●場所 北勢市民会館さくらホール

●入場料(全席指定席)

一般S席3,000円(当日3,500円)

A席2,500円(当日3,000円)

※中学生以下1,000円引き。

※未就学児は入場できません。

＜チケット取扱い＞

●いなべ市芸術文化協会(北勢市民会館) 平日9:00～17:00

●チケットぴあ (Pコード:134-068)

T 0570-02-9999

ぴあスポット、セブンイレブン

問 (一社)いなべ市芸術文化協会

T 82-1551

第12回小さなごちそう体験

【さくらパークの豚まん作り体験】

●内容 肉のうまみがふんだんに詰まった豚まん作り

- 日時 1月19日(土)
9:30～11:30

●場所 川原多目的集会所(北勢町川原916-2)

●定員 10人

●参加費 1,000円(1人あたり)

●申込開始日 12月25日(火)

●申込方法 市ホームページ、電話

問 申込先 政策課 T 74-5840

障がい児(者)の 就労について

障がい児(者)の「就労に向けた授業」や「卒業生の就職状況」に関する講演

●日時 1月19日(土) 14:00～16:00 (13:30～受付)

●場所 員弁教育会館
(大安町大井田 2669-5)

●参加費 無料

問 員弁郡・いなべ市障がい児(者)を守る会 T 74-2063

募集

応急手当普及員 (再)講習会

心肺蘇生法を中心とした応急手当の方法と指導要領の講習会を行います。

所定の講習時間を修了し、一定のレベルに達した者に「応急手当普及員認定証」(3年間有効)を交付します。

【応急手当普及員講習会】

●内容 心肺蘇生法を中心とした応急手当の方法と指導要領

●日時 3月3日(日)、10日(日)、

17日(日) 9:00～17:30

※3日間の受講が必要です。

●対象者 事業所・各種団体などで、AEDを含めた心肺蘇生法や応急手当の指導、普及啓発を行っていただける人

●定員 30人(先着順)

●持ち物 筆記用具、昼食、動きやすい服・靴

●申込期間 2月1日(金)～22日(金)

【応急手当普及員再講習会】

●日時 3月9日(土)
9:00～12:00

●持ち物 応急手当普及員認定証、筆記用具、動きやすい服・靴

●申込期間 2月1日(金)～3月1日(金)

【共通事項】

●場所 桑名市消防本部 2階研修室

●受講費 無料

●申込方法 応急手当普及員(再)講習申込書に必要事項を記入し、持参、FAX、メールまたは郵送で申込先へ。

※申請書は桑名市ホームページからダウンロードできます。



※講習開始時間に遅刻または途中での退席および早退した場合は、講習修了とは認められません。

問 申込先 桑名市役所防災・危機管理課

T 24-5297 F 24-2945

E bosaim@city.kuwana.lg.jp

平成30年度 戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

日本遺族会は、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

この事業は、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象に、父などの戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

日程など詳細についてはお問い合わせください。

問 日本遺族会事務局

T 03-3261-5521

めざせ

いなべ通!

発信
いなべの魅力

28

いなべ
検定入門
147

問 広報秘書課 T 74-5820

明治維新と平古(員弁町平古)

明治維新による戦乱が収まると、桑名藩の分領地[※]越後(新潟県)柏崎陣屋、江戸藩邸、大阪や京都詰め藩士が桑名に戻って来ました。廃藩置県では敵対した桑名藩に対する新政府の処分は厳しく、藩は禄高が半分になり、生活に困窮した藩士の自立を農業によって図るため鈴鹿と員弁で土地を用意しました。

明治3年、藩士約350人が平古野に来ましたが、共同井戸しかなく、生活用水にも事欠く始末。米作はとて無理で畑作だけでは十分な生活ができず、転出者が次々に出ました。明治4～5年に平古野に来る人もいれば去る人もいましたが、それでも地区割りを一番郭から八番郭まで8区域に割り当て220戸が入植しました。

明治5年2月桑名城内にあった藩主の別荘一棟を貰い受け移築し、平古村に員弁郡内で最初の学校を建てました。明治9年の伊勢暴動を平古の移住者が鎮めたので、多大な報奨金が与えられこのお金で学校を充実させました。平古学校は明治18年の学制発布まで続きました。

現在は平古地区民48世帯中、桑名藩士の子孫はわずか4世帯です。

※分領地：飛び地として治めた土地



【伊賀賀色許男命の碑】

碑には「伊賀賀色許男命は員弁郡の祖で勅命により平古の地において平糶を作り献上、天皇大変喜ばれこの地一帯を賜る」と書いてある。

情報提供

ふるさといなべ市の語り部

参考文献 水谷熊生著 員弁町史談

健康

福祉医療費 助成対象の人へ

平成30年分「福祉医療費助成金交付決定通知書」を12月下旬に送付します。この通知書には、「診療年月」「支給年月」「医療機関名」「助成金額」が記載されています。平成30年1月から12月までにすでに助成した分のため、これから助成するものではありませんのでご注意ください。

☎ 保険年金課 T 72-3829

相談

税に関する相談

【インターネットによる相談】

国税庁ホームページでは、よくある税に関するご質問に対する回答を「タックスアンサー」として掲示しています。タックスアンサーを利用するには、インターネット環境にあるパソコンやスマートフォンなどで、「タックスアンサー」と検索してください。

【電話による相談】

桑名税務署へ電話をお掛けください。自動音声案内により「1」を選択すると、「電話相談センター」につながります。音声に従って、相談したい内容の番号を選択してください。

平日 8:30 ~ 17:00

☎ 桑名税務署 T 22-5121

若者就職支援相談(無料)

「就職について悩んでいませんか？」

15歳から39歳までの無業状態にある人・ご家族・関係者をサポートします。

就労体験やスキルアップのための支援もあるので、ご相談ください。

【出張相談 in いなべの相談日】

- 日時 12月19日(水)
- 1月16日(水)
- 13:30 ~ 16:30

●場所 藤原庁舎2階会議室
※事前に電話で予約が必要です。

☎ 北勢地域若者サポートステーション

T 059-359-7280

(火~土: 9:30 ~ 18:00)

ほくサポ

検索

行政相談(秘密厳守)

総務大臣から委嘱された「行政相談委員」が、国、県、市および特殊法人などの仕事について、苦情や意見、要望を聞き、その解決を図ります。

●日程、場所

12月18日(火) 員弁老人福祉センター

1月8日(火) 大安庁舎

1月22日(火) 北勢福祉センター

●日時 13:00 ~ 16:00

電話でも毎日受け付けています。

【行政苦情110番】

T 0570-090-110

※平日 8:30 ~ 17:15

(土日祝、時間外は留守番電話で対応)

☎ 総務省三重行政監視行政相談センター

T 059-227-6661

☎ 総務課 T 74-5805

いなべ命の相談電話 78-3831

死にたいと思うほどつらい思いをされている人、気持ちがいっぱいになっている人、少しお話ししませんか。匿名で相談できます。

●日時 毎週水曜日(祝日は除く)
13:00 ~ 16:00

ひきこもり相談支援 (無料)

【電話・メールによる相談】

(年中無休・24時間受付)

T 090-5874-8372

E inabe@cocorostation.net

【対面相談】(年中無休・要予約)

●場所 三岐鉄道三岐線大安駅構内

●時間 10:00 ~ 12:00

13:00 ~ 16:30

☎ 心のホット!ステーション大安

(三岐鉄道三岐線大安駅構内)

T 37-2226

生活や仕事に お困りの人へ

「借金の返済が大変」、「仕事が見つからない」、「仕事が続かない」、「どこに相談していいのかわからない」、「家族のことで悩んでいる」など、生活や仕事にお困りの人への相談・サポートを行います。

ひとりで抱え込まずに、まずはご相談ください。

☎ いなべ市暮らしサポートセンター縁(えにし)(大安庁舎) T 78-3512

人権相談 (無料、秘密厳守)

1月の人権相談日

●日時 1月23日(水)
13:00 ~ 16:00

●場所 北勢福祉センター

●担当 北勢地区人権擁護委員

☎ 人権福祉課 T 78-3563

その他

国民年金基金について

《国民年金基金とは》

国民年金ではなく、国民年金に上乘せする公的な個人年金です。

対象者は、自営業やフリーランスで働き、20歳以上65歳未満の国民年金の保険料を支払っている人です。自分の予算に合わせて設計することができます。将来受け取る年金を確実に増やすことができます。

《メリット》

①掛金は全額所得控除となり節税ができてお得になります。

- ②掛金は自分で自由に選択できます。
 - ③終身年金が基本で、掛金額は選択した給付の型と加入口数によって決まります。
 - ④不幸にして本人が死亡した場合、保証期間内であれば遺族一時金が支払われます。しかも非課税となっています。
- これ以外にもメリットがあります。詳しくはお問い合わせください。

☎ 三重県国民年金基金

T 0120-29-1284

停電に備えましょう

9月4日の台風21号では暴風が吹き荒れ、その影響で市内では一時約8,000世帯が停電しました。一部の地域では復旧に3日も要するなど市民生活に大きな影響が出ました。

南海トラフ地震が発生すれば、大規模な停電が長期間にわたって続く可能性があるため、日ごろから各家庭で停電対策の必要性が求められています。

市では大規模災害に備えて、7日分の備蓄食糧の準備をお願いしています。お湯が必要になる備蓄食糧もある

ため、カセットコンロが便利で役立ちます。停電直後であれば、冷蔵庫の食材を活用して調理ができ、鍋でお米を炊くこともできます。停電対策の備蓄品にカセットコンロ、カセットボンベを加えてください。

連絡や情報収集に欠かせないスマートフォンなどの充電切れに備えて、携帯用充電バッテリー、車から充電できるシガライター充電器の準備も必要です。部屋を明るくするためのランタン、懐中電灯は1人1個は備えておきたいものです。

電気が使用できない生活を想定して、災害時の備蓄食糧や備蓄品について考えてみるのが大切です。

停電情報は中部電力のホームページから検索できます。検索ワードは、「中部電力停電情報」です。



試験放送

【定期試験放送】

毎月11日に、防災ラジオの試験放送を実施しています。

緊急放送は防災ラジオのスイッチが

入っていない状態でも、自動で起動し、終了します。防災ラジオは常時、コンセントにつないだ状態を維持してください。なお、最大音量で放送しますのでご了承ください。

●日時 1月11日(金) 14:00～

☎ 危機管理課 T 74-5898

**地震の備えに
家具類転倒防止対策事業**

地震発生時に家具類の転倒事故を軽減するために、高齢者、障がい者などの世帯の寝室や居間の家具類に転倒防止金具を無料で取り付けの防災対策支援事業を実施します。

●対象世帯

- ・75歳以上の人で構成する世帯
- ・要介護認定3以上の人を含む世帯
- ・身体障害者手帳1級・2級に該当する人を含む世帯
- ・療育手帳Aに該当する人を含む世帯
- ・精神障害者保健福祉手帳1級に該当する人を含む世帯

●申込方法 各庁舎総合窓口課または危機管理課まで

☎ 危機管理課 T 74-5898

オススメ
情報満載
図書館通信

Book

「ワクワク楽しいクリスマス」
いなべ市図書館キャラクター
いなピョン



クリスマスおはなし会

リコーダー演奏、大型絵本、大型紙芝居の読み聞かせ

- 日時 12月22日(土) 10:00～
- 場所 藤原図書館おはなし広場
- 協力 藤原おはなし会「こだま」、よみきかせたんぼの会、リコーダーアンサンブルかあちゃんズ

おはなし会とクリスマスカード作り

- 日時 12月22日(土) 14:00～
- 場所 大安公民館 2階和室
- 協力 大安町おはなしの会くまのこ



クリスマス企画

- 内容 袋入りの絵本を貸し出します。どんな本が入っているかはお楽しみ。新しい絵本に出会えるかもしれませんよ
- 日程 12月23日(日)まで
- 場所 藤原図書館

12・1月の休館日

全館…毎週月・火(※員弁のみ祝・日・月・火・土、12月17日(木)、12月28日(金)～1月5日(土))

☎ 北勢図書館 T 72-2200 (開館時間/9:00～17:00) 員弁図書館 T 74-5077 (開館時間/9:00～17:00)
大安図書館 T 87-0021 (開館時間/9:30～17:30) 藤原図書館 T 46-4150 (開館時間/9:00～17:00)

最低賃金が改定に

三重県最低賃金は、10月1日から、26円引き上げられて、時間額846円になりました。なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

また、最低賃金の引き上げに向けた中小企業支援のための業務改善助成金制度などの支援策がありますので、ぜひご利用ください。

☎ 三重労働局賃金室

☎ 059-226-2108

個人住民税(市民税・県民税)の特別徴収

給与所得者の個人住民税(個人市民税+個人県民税)は、法令により事業主が給与から特別徴収(引き去り)して、給与所得者に代わって市に納入することになっています。

《パート・アルバイトも対象》

パート・アルバイト・期限付雇用の従

業員を含むすべての人を対象に、原則、特別徴収を実施する必要があります。

《普通徴収とすることができる場合》

下記のa～dの理由に該当する場合に限り、普通徴収とすることができます。給与支払報告書と一緒に『個人住民税普通徴収への切替理由書』を必ず提出してください。

- 乙欄適用で他事業所で特別徴収されている
- 給与が支給されない月がある
- 事業専従者のみ(全従業員が事業専従者のみの場合に限る)
- 退職予定者(5月末までに退職予定の者)

『個人住民税普通徴収への切替理由書』は給与支払報告書(総括表)と一緒に11月中旬に発送しています。

※市ホームページからダウンロードできます。12月掲載予定です。

《エルタックスまたは光ディスクなどを利用する人へ》

上記のa～dの理由に該当する場合は、摘要欄の最初に「理由a(またはb、c、d)」と入力し、「普通徴収」欄に

チェックを入れてください。

《給与支払報告書の提出期限》

1月31日(木)

☎ 市民税課 ☎ 74-5831

期限内納付のお願い

● 12月の納付

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険料 第6期
- 後期高齢者医療保険料 第6期
- 介護保険料 第5期

● 納期限(口座振替日) 12月25日(火)

【口座振替の人へ】

- 前日までに通帳残高をご確認ください。
- 万一、預金不足などで口座振替日に振替ができなかった場合は、**1月11日(金)に口座《再》振替を行います。**

【納付書(現金納付)の人へ】

(固定資産税、国民健康保険料、介護保険料)

- 取り扱いコンビニエンスストアでも納付できます。

子育てインフォメーション

☎ 健康推進課 78-3517

【育児相談】

日・場所 1月9日(水) 北勢福祉センター
1月16日(水) 藤原文化センター
1月23日(水) 大安老人福祉センター
1月30日(水) 員弁健康センター

受付時間 9:30～11:00

持ち物 母子健康手帳

*どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。
仲間づくりの場としてもお気軽にお越しください。

【ぶれ mama セミナー(妊婦教室)】

日時 1月25日(金)
13:00～15:00(受け付け12:50～)

場所 はっぴい・はあと(大安町石樽南335)

持ち物 母子健康手帳

内容 妊娠期を楽しむために(スタイ作り・交流)

※電話でご予約ください。

※託児が必要な人はご相談ください。

日時(受付時間)

場所

対象者

対象者には個別通知します。

【1歳6か月児健康診査】1月24日(木) 13:15～14:15 大安老人福祉センター H29.6.5～6.28生 および 前回欠席者

【2歳児歯科教室】1月17日(木) 9:15～9:30 大安老人福祉センター H28.12月・H29.1月生

【3歳6か月児健康診査】1月31日(木) 13:15～14:15 員弁健康センター H27.6.13～7.8生 および 前回欠席者

緊急相談

みえ子ども医療ダイヤル ☎ #8000

《毎日》19:30～翌朝8:00

緊急診察

桑名市応急診療所 ☎ 21-9916

《日祝》9:30～12:00 / 13:00～16:00 《土》20:00～22:00

(固定資産税、国民健康保険料)

○パソコン、スマートフォンからインターネットを利用して、クレジットカードでも納付できます。クレジットカード納付については、市ホームページのオンラインサービス「Yahoo! 公金支払い」をご覧ください。

※納付には便利な口座振替制度をご利用ください。申し込みはお近くの指定金融機関などで!

問 納税課 T 74-5803

問 保険年金課 T 72-3829

問 介護保険課 T 78-351

**マイナンバーカード
休日交付窓口開設**

平日の受け取りが困難な人のために休日窓口を開設します。

●日時 12月9日(日)

9:00 ~ 12:00

(15分毎に予約受け付け)

●場所 市民課(北勢庁舎)

●その他 当日はマイナンバーカード用写真の無料撮影および申請手続きのサポートも行います。

※マイナンバーカードの受け取りには交付日の4日前までに市民課に予約が必要です。また、通知カードをまだ受け取りされていない人で休日受け取りを希望する場合も、事前連絡が必要です。

問 申込先 市民課 T 72-3513

**家屋異動の
届け出について**

家屋の取り壊し、または新築された際には家屋異動の届け出をお願いします。届け出のない場合、取り壊し済みの家屋に対しても課税が発生してしまう原因となります。適正・公正な課税のため、ご協力をお願いします。

届け出は、資産税課もしくは各庁舎の総合窓口課へ『家屋異動届』を提出す

るか、資産税課へ電話で連絡してください。

今一度、固定資産税課説明細書をご確認いただき、取り壊し済みの家屋、もしくは明細書に載っていない家屋がある場合には、資産税課までご連絡ください。

問 資産税課 T 74-5830

**土地・家屋などの
登記名義を変更した人へ**

平成30年中に新しく登記名義人になった人に対して、平成31年度からの固定資産税を課税させていただきます。以前の名義で課税され口座振替を利用していた場合は、新しい課税対象の人で口座を登録していない場合、口座振替ができません。

また、新しい課税対象の人が過去に固定資産税の口座振替の口座を登録している場合は、自動的にその口座から振替となります。

平成30年中に登記名義人を変更した人は確認をお願いします。

問 納税課 T 74-5803

福祉バス運行確認について

【運休時のお知らせ】

- 市ホームページの緊急情報に掲載
- いなべ生活情報「まいめる」での情報配信(メール配信サービス)
※事前登録が必要(配信カテゴリ「生活安全情報」を選択してください)
- CTYチャンネル(12チャンネル)で「d」ボタン→(黄「データ放送」)→青「いなべ市情報」→「生活安全情報」

○いなべエフエム(86.1MHz)での通常放送内でのお知らせ

<異常気象時などの運行について>
積雪・凍結など安全運行に支障がある道路状況、暴風警報発表時、震度5弱以上の地震発生時は運休します。

【福祉バスご利用時のお願いについて】

- <車内では>
 - ・走行中は危険ですので、絶対に車内を移動しないでください。
 - ・走行中は揺れたり、やむをえず急ブレーキをかける場合がありますのでご注意ください。
 - ・シートベルトを着用し、席から立たないでください。
 - ・立ち席の場合は、持ち手をしっかりと握ってください。
 - ・車内での飲食はご遠慮ください。

- <バス停では>
 - ・物陰や離れた場所でバスを待たずに、時刻の少し前から運転手からわかりやすいようにバス停でお待ちください。

- <降車時>
 - ・バス停近くになりましたら、運転手に降車の意思を再度お伝えいただくか、お近くのチャイムでお知らせください。
 - ・バス停に到着しバスが完全に停車してからお降りください。

【問い合わせ先】

- 員弁・北勢・藤原ルートについて
福祉バス管理室
T 72-3563
- 大安ルートについて
三岐鉄道(株)いなべ営業所
T 78-3318
- 問 交通政策課 T 74-5816**
- 問 介護保険課 T 78-3518**



今月の表紙

【撮影日】10月11日(木)

在宅療養中の遠藤さんのお宅(詳細はP4)撮影終盤に、息子さんが「撮影前にしておけば良かったね」と髪をとかしていました。たくさんの方の協力があった今回の特集。全てのエピソードを紹介するには、20ページあっても足りなさそうです。

年末年始の業務



ごみ

年末は混雑が予想されますので、ご自宅で分別してから搬入してください。

		12月			1月	
		29日	30日	31日	~	3日
施設名	地区	(土)	(日)	(月)	(木)	(金)
桑名広域清掃事業組合	員弁					
員弁リサイクルセンター						
あじさいクリーンセンター	北勢・大安・藤原					
北勢・大安・藤原粗大ごみ場						

■の部分が一休日

■の部分が一臨時受け入れ日

※臨時受け入れ日の営業時間は通常営業日と同じです。

※休業日、臨時受け入れ日以外は通常どおりの営業です。

☎ 環境衛生課 ☎ 72-3946

公共施設

■の部分が一休業日

■の部分が一臨時営業日

	12月			1月				
	28日	29日	30日	~	3日	4日	5日	6日
	(金)	(土)	(日)	(木)	(金)	(土)	(日)	(日)
市役所		戸籍など一部は受け付け※						
コンビニ交付								
文化施設	利用・受け付けともに休み							
体育施設	利用・受け付けともに休み							
全図書館	利用・受け付けともに休み							
子育て支援センター	午後休				午後休			
大安中央児童センター								
阿下喜温泉								

※員弁庁舎の時間外受付窓口でのみ対応

福祉バス

ルート	運休期間
北勢・藤原	12月30日(日) ~ 1月3日(木)
員弁・大安	12月29日(土) ~ 1月3日(木)

※積雪・凍結など安全運行に支障を来す道路状況、暴風警報発表時、震度5弱以上の地震発生時は運休します。

☎ 員弁・北勢・藤原ルート福祉バス管理室

☎ 72-3563

☎ 大安ルート三岐鉄道株いなべ営業所

☎ 78-3318



診療

いなべ医師会<診療時間 9:00 ~ 16:00 >

診療日時	在宅当番医	住所	電話
12月29日(土)	きひら内科消化器科	東員町山田 1761	82-7001
12月30日(日)	いなべこどもクリニック	員弁町大泉 2512-1	84-0123
12月31日(月)	中井医院	藤原町日内 375-1	46-8855
1月2日(水)	大安病院	大安町梅戸 732-2	77-0311
1月3日(木)	いなべ整形外科クリニック	東員町山田 3076-1	86-0555

在宅当番医制で対応しています。受診希望の際は担当の在宅当番医へ必ず電話でご確認ください。

《在宅当番医を確認したい場合》

いなべ医師会ホームページ (<http://www.inabe-med.or.jp/>) をご覧ください。

歯科医<診療時間 9:00 ~ 12:00 >

診療日時	担当歯科医院	住所	電話	担当歯科医院	住所	電話
12月30日(日)	川村歯科医院	桑名市安永 2-1101-5	23-3545	門脇歯科	大安町梅戸 668	77-0086
12月31日(月)	辻歯科医院	桑名市新矢田 1-63-1	22-0311	かわせデンタルクリニック	東員町中上 232-1	76-1839
1月2日(水)	KITADE DENTAL CLINIC	桑名市陽だまりの丘 7-1812	33-0001	近藤歯科医院	北勢町阿下喜 1058	72-2027
1月3日(木)	(医)山崎歯科医院	桑名市江場屋敷 349-3	22-0358	永田歯科	桑名市多度町香取 391-1	48-4220



生活情報
[まいめる]



携帯用
[モバイルサイト]

救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター ☎ 059-229-1199
- いなべ医師会(在宅当番医) ☎ <http://inabe-med.or.jp/>
- 医療ネットみえ ☎ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

人口情報(平成30年11月1日現在)

総人口: 45,565 (±0)
世帯: 17,942 (+17)
男: 23,109 (-18) 女: 22,456 (+18)

いなべ市情報誌 Link1 月号(vol.181) 平成30年12月1日発行
発行/いなべ市 編集/企画部 広報秘書課 〒511-0293 三重県いなべ市員弁町笠田新田 111
☎ 0594-74-5820 ☎ 0594-74-5821 ☎ <http://www.city.inabe.mie.jp/>

